



お元気ですか!

志村 たかよし です

第648号 2013年6月30日

日本共産党中央区議団

中央区 築地 1-1-1
電話 3546-5563
FAX 3546-9570

東京都議会議員選挙

日本共産党 8 → 17

議席を倍以上増やし 都議会第3党に躍進!

中央区の都議選の結果

田辺 七郎 … 4,992(共)
当 立石 はるやす…19,682(自)
石島 ひでき … 11,221(み)
岡田 まりこ … 6,274(民)

参院選の前哨戦として各党が総力をあげ、多党大激戦となった東京都議会議員選挙は23日、投票開票され、日本共産党は、前回(2009年)の8人を大きく上回る17人が当選して都議会第3党に躍進、前回失った議案提出権を回復しました。

今回は、定数127に253人が立候補し、投票率は前回は約11ポイント下回る43・50%でした。

都議選の党派別当選者数

	計	候補者数	改選時	前回当選
共産党	17	42	8	8
自民党	59	59	39	38
公明党	23	23	23	23
民主党	15	44	43	54
みんな	7	20	1	—
ネット	3	5	2	2
維新	2	34	3	—
その他	0	9	0	0
無所属	1	17	6	2
計	127	253	125	127

その他は生活、社民、みどりの風、諸派。改選時欠員2

国政では「自共対決」、都政では「オール与党」対日本共産党の対決構図が鮮明になっているもとおこなわれた今回の都議選で、日本共産党は、42全選挙区に候補者を擁立し、「暮らしと景気」「原発ゼロ」「憲法を生かす」の三つのよびかけとともに、築地市場「移転」反対、認可保育所・特養ホーム増設など都民要求にこた

えた攻勢的な論戦を展開しました。投票数・率が大きく下がる中、中央区では、日本共産党の田辺七郎氏が前回より得票数、得票率とともに増やし善戦・健闘しました。当選は、自民党の立石氏でした。

全都的には、前回、第1党になった民主党は、築地市場「移転」問題などでの公約違反に厳しい批判

「命と暮らし優先の都政」めざし、がんばります！

共産党の 当選者



を浴び、15人の当選にとどまり都議会第4党に転落しました。

自民党は59人で第1党となり、公明党は前回と同じ23人でした。

「第三極」をめざした日本維新

の会とみんなの党は、維新の橋下徹共同代表の「慰安婦」暴言をきつ

かけに告示前に選挙協力が崩壊し、支持率も急落しました。

維新は34人立候補しましたが、現有3議席を下回る2人とどま

り、みんなの党は20人擁立し7人の当選でした。生活者ネットは3

人でした。

日本共産党は、現有議席の8選挙区すべてを確保しました。

大激戦だった江東区(定数4)で、畔上三和子氏が、足立区(同

6)で大島芳江氏がそれぞれ再選を果たし、杉並区(同6)で吉田

信夫団長、新宿区(同4)で大山とも子幹事長、八王子市(同5)

で清水秀子政調委員長、大田区

(同8)で、可知佳代子氏が議席を確保し、現職と交代した世田谷

区(同8)では里吉ゆみ氏が、板橋区(同5)では徳留道信氏がそ

れぞれ当選しました。

前回惜敗した選挙区では、定数

2の文京区で小竹紘子氏が議席を回復したほか、中野区(定数4)

で植木紘二氏、北区(同4)で曾根肇氏、練馬区(同6)で松村友

昭氏、江戸川区(同5)で河野百合恵氏がそれぞれ返り咲きました。

さらに豊島区(定数3)で25歳

の米倉春奈氏が、品川区(同4)で31歳の白石民男氏がそろって初

議席を獲得し、葛飾区(同4)では和泉尚美氏、北多摩1区(同3)

では尾崎あや子氏が初当選しました。

党都議団の7割が、女性議員(11名)となりました。